

自然観察の勧め

『パセリはいつになったら食べられるの?』



両角寛

昨年のごとです。庭に置いた4つの植木鉢のパセリには網をかぶせました。2鉢にはキアゲハの幼虫が生長中、あとの2鉢は産卵されないようにしておき、幼虫が最終齢になってパセリの葉が足りなくなった時の補充用に準備しています。鉢中に差し込んだ割りばしに狙い通りに蛹をつくり、羽化を待つばかり・・・。

と、妻から『パセリはいつになったら食べられるの?』のきついひと言。食用には準備してなかったで、妻の声が高くなってもしかたないか。で、今年は増やした2鉢に食用を準備して『はーやく大きくなーれ』と朝昼夕に声掛けしています。

ウィングハット・谷原親水広場

「自然観察&ビオトープ管理作業」

☆春日部市の総合体育館「ウィングハット春日部」の谷原親水広場（調節池）は、春日部の自然を再現したビオトープ（生きものが暮らす場所）です。☆支部では、絶滅が心配されている野草の保護、樹木の植栽、野鳥の生息の場としての管理などに取り組んでいます。

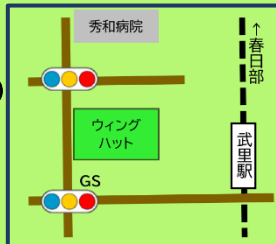
■ビオトープ管理作業にご参加ください

毎月第3日曜日 午前9:30~11:30

6月20日(日)・7月18日(日)・8月15日(日)

◆草抜きなどの作業のほか、自然観察も行います。

- ◎集合 = 体育館前(時計下・キツネの絵の黄色い旗が目印)
- ◎持ち物 = 軍手、長靴、あれば観察用具
- ◎参加費 = 100円(保険料)
- ◎雨天中止
- ◎問合せ もろずみ 両角 (048-735-8598)



交通

- ・春日部駅付近から 車で約15分
- ・せんげん台駅西口からウィングハット行バス 9:22発 終点下車



古利根川の自然ふれあい観察会

古利根川の堤防をゆっくり散策しながら、川の様子や四季折々の野鳥、草花、虫たちを観察します。

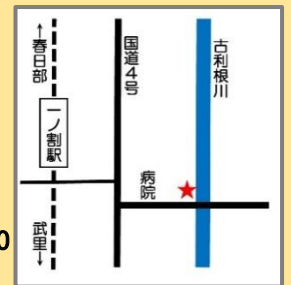
もしよろしかったら

自然への恩返しに、ゴミ拾いを。

毎月 第4日曜日 午前9:30~12:00

6月27日(日)・7月25日(日)・8月22日(日)

- ◎集合 = 藤塚橋のたもと
- ◎持ち物 = 歩きやすい服装
あれば観察用具
- ◎参加費 = 100円(保険料)
- ◎雨天中止
- ◎問合せ 三好 048-763-7610



宮川小学校

ビオトープ視察と管理体験

7月17日(土)

宮川小学校では4年生が年間を通じビオトープで観察をし、自然について学んでいます。子どもたちが自然に親しんでいる場所での自然観察と管理のお手伝いです。

- 【集 合】宮川小学校駐車場 10時
- 【持ち物】飲み物・軍手・お持ちの観察用具
- 【服 装】帽子・汚れてもよい服装
- 【参加費】100円(保険料)
- 【解 散】11時半(予定) 雨天中止
- 【問合せ】三好 048-763-7610

★感染症の状況により、変更等がある場合があります★



水辺の森の観察会

5月29日(土) 10時~11時30分



- ★集合：龍Q館駐車場 ★参加費：無料
- ★申込：不要(小学生は保護者と一緒に)
- ★持物：飲み物、あれば虫めがね、虫かごなど
水辺の丘運営協議会：両角 048-735-8598

【活動日誌】▼4月10日中央公民館主催の植物観察会が開催され、内牧公園とその周辺を散策、春の花や木の小さな花を観察、新緑の林やたんぼ道を歩きました。花好きの方たちも楽しんでくれたようです。

▼5月4日毎年恒例の谷原の菖蒲プレゼント。ビオトープ内水路にある菖蒲が増えすぎると流路がふさがれるので、毎年掘り取りをしている。掘り取った菖蒲は体育館入り口に置き、来館者にもおすそ分け。もちろん、支部の仲間も菖蒲湯を楽しみました。

埼玉県生態系保護協会 春日部支部

★新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の状況により、支部イベントを中止することがあります。



連絡先：048-763-7610(三好)
ホームページ「春日部の自然だより」
<http://eco-kasukabe.a.la9.jp/>
メール a-hill-m@nifty.com